



86日間の2学期始まる

昨日、第2学期の始業式を行いました。朝から日差しがまぶしい中、67名全員が元気な姿を見せてくれました。

始業式では、校長から以下の3点を話しました。

【1点目】「夏休み前と、違ったところは何でしょう。」の問いに対して、子どもたちは、

- 熱中症にかからないよう、ずしげな服装の人がふえた。
- 昇降口に、大きな時計があった。（他校の備品をいただきました）
- 教室のエアコンの入る時間が、早くなった。（暑さ対策として、早めにスイッチを入れました）



等々、しっかりと変化を見過ごさない子どもたちに、感心しました。そして、私から、上記の外トイレの目かくし工事についても、説明しました。

【2点目】「（86を示して、）これは、何でしょう。分かった人は静かに立ってください。」



さすが、6年生です。ほとんどの子が分かったらしく、静かに立ちました。そして、「2学期に、学校に来る日数です。」と、正解を答えてくれました。12月23日の第2学期終業式まで、86日間。まさに、充実の2学期となるよう、その気持ちの表れが6年生から感じられました。

9月7、8日の修学旅行・宿泊学習。10月8日の陸上競技交歓会。10月24日の運動会と、大きな行事が目白押しとなります。

【3点目】「これは、児童全員に関わることではないのですが」と前置きをしてから話しました。

8月5日に、「放課後こども教室運営協議会」がありました。これは、放課後こども教室で、子どもたちを見てくださる安全管理員のみなさんが、子どもたちの過ごし方について説明して下さる会議です。その席上、子どもたちの言葉遣いや行動が乱れているという話が出されました。

平成28年8月に始まったこの教室、「始まったころは、みんな言うことを聞いてくれてよかった。」と当時を振り返る安全管理員のみなさん。6つの「おやくそく」の一番初めに「安全管理員の先生の言うことを、きちんと聞きましょう。」とあります。子どもたちは、暗唱していました。

「学校であっても、放課後こども教室であっても、同じ行動がとれるように。」と、子どもたちには話しました。ご家庭でも、こども教室での過ごし方についてお声かけお願いいたします。